

杉の木が瑞巖寺へと続く道に並んでいる。2011 年に発生した東北の津波で、根が海水によって損傷を受けたため、元々あった木の多くが撤去され植え替えられなければならなかった。1609 年、寺が建立された時代のもよりもさらに古い参道の痕跡が、現参道の地下から発見された。